

科目名：テラヘルツエレクトロニクス (英文名： Terahertz Electronics) 担当教員：榎原浩一	開講学期：後期 単位数：2 開講形態：講義・演習
開講対象： 電子情報工学専攻	
<p>【到達（達成）目標】</p> <p>○動作目的周波数の向上にしたがって寄生的回路要素による特性劣化が顕在化する。この寄生効果を抑止する回路設計指針を立てることができる。</p> <p>○非線形波動の基本的属性を理解し、逓減摂動法を用いて非線形線路の伝送方程式からソリトン方程式を導出することができる。</p> <p>【授業概要・計画】</p> <p>第1～5週：高周波回路技術 第6～8週：高周波信号検知技術 第9～15週：非線形波動の工学応用</p> <p>【成績評価の方法と基準】</p> <p>レポート（口頭試問）により達成度を判断する。</p> <p>【参考書】</p> <p>蔵本由紀編「リズム現象の世界」東京大学出版会，2005</p> <p>【担当教員の専門分野】</p> <p>超高速エレクトロニクス</p>	